

各 位

国立沖縄青少年交流の家  
所 長 山 里 望  
(公 印 省 略)

### 「水上バイク」購入のためのご寄付のお願い

平素より、当施設の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり、当施設は慶良間諸島国立公園に指定されている渡嘉敷島に位置し、世界に誇る透明度の高い海、緑あふれる山、守り継がれた豊かな自然に囲まれ、恵まれた環境の中で自然体験活動をとおして青少年の健全育成と自立を目指し様々なプログラムを展開しております。

中でも、多くのサンゴに囲まれ、様々な生物が生息する渡嘉志久湾内において実施されるスノーケル、カヤック、大型カヌー等を体験する海洋研修は本施設を利用する概ね全ての団体が活用するメインとなる活動プログラムです。

プログラム実施に当たっては、常に危険を伴う海洋活動であることを踏まえ、日々、専門知識をもつ職員による研修前の波風、潮流の状況調査、活動エリア内危険生物等の確認駆除をおこなうとともに研修時の迅速かつ的確な対応を図るための海上における監視活動の徹底と陸上監視との連携の中できめ細かな安全管理体制を図り、これまで施設設立以来海洋研修無事故を継続しているところで

す。このプログラムの安全管理上欠かせない機材が水上バイクです。活動エリアがプログラムにより異なり、5つのプログラムを同時進行することから監視艇（水上バイク）2艇がフル稼働する現状があります。

そのような中、耐用年数を遥かに超えた水上バイクの経年劣化に伴う不具合の頻度が増し、修理に係る財政的措置及び時間的猶予がままならず、やむを得ず多くのプログラムの実施制限や活動停止となる現状があります。立地条件を活かした本施設の特徴ある体験活動の根幹をなす海洋研修の制限や停止は、施設運営及び利用団体への施設存在意識の低下につながるものであり、早急に対処できる工夫と努力が求められております。

そこで、耐用年数を超え古くなった水上バイク二艇のうち一艇を下取りに出し、格安で新しい水上バイクの購入を計画しましたが、格安とはいえど240万円の費用が必要であり、施設の運営費及びこれまでの寄付金等を工面し、その費用にあてる予定をしております。しかしながらここ数年の財政状況悪化に伴い施設老朽化による様々な整備費用が既に運営費、寄付金等より賄われており、購入資金に不足が生じ費用捻出が困難な状況です。

つきましては、皆様におかれましては出費ご多用の折、大変恐縮に存じますが、趣旨をご理解いただき下記によりご寄付へのご協力について心よりお願い申し上げます。

### 記

- 1 寄付金については皆様のお志でお願いします。
- 2 寄付の方法、その他については別紙（郵便振替払込票）をご参照ください。

以上